

安全性評価研究会

冬のセミナー 2018

臨床予測性向上へ向けた非臨床からの挑戦



セミナー内容(詳細は開催案内をご確認ください)

- 臨床予測性向上に向けた毒性試験の挑戦
生殖毒性予測: ICH-S5の現状と今後
真木 一茂 先生(PMDA)
- 小児医薬品開発: ICH-S11の現状と今後
松本 清 先生(武田薬品)
- 発がん性予測: 発がん性試験の現状と今後
(演者調整中)
- iPS細胞及び器官培養を用いた毒性予測への挑戦
in vitro精子形成への影響試験(仮)
小川 毅彦 先生(横浜市立大学)
- マウス卵母細胞から卵子への形成試験(仮)
佐藤 友美 先生(横浜市立大学)
- ヒトiPS細胞の3次元培養を用いた薬物代謝酵素発現
試験(仮) 小島 伸彦先生(横浜市立大学)
- 臨床予測性向上に向けた安全性薬理試験の挑戦
イオンチャネルに対する影響評価と心循環毒性
(演者調整中)
- 臨床副作用の予測向上への挑戦
毒性試験の総括とFIH試験の毒性予測
鈴木 睦(協和発酵キリン)

ランチオンセミナー

- iPS由来心筋細胞による心毒性予測
服部 徹 先生(株式会社スクラム)

イブニングセッション



開催日時: 2018年12月8日(土)
9時50分～19時30分
(9時30分受付開始)

場所: シミック株式会社

東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング
JR、東京モノレール「浜松町」駅南口 徒歩5分
大江戸線・浅草線「大門」駅B2出口 徒歩8分
ゆりかもめ「日の出」駅西口 徒歩6分



参加費 会員: 8,000 円、非会員: 10,000 円

参加申し込み・お問い合わせは当会事務局 阿部昌三 (tanigaku@3sjapan.co.jp) まで
お願いします。申し込み期限は11月30日(金)とさせていただきます。

主催: 安全性評価研究会 <http://tanigaku.jp/wp/>

連絡先: 03-5909-7028 (事務局: スリーエスジャパン)